

令和8年度



川崎市立菅小学校 学校だより 9月号 令和8年8月27日

菅小  
チャチャチャ  
チャンス  
チャレンジ  
チャリティー



## 学びを深め、未来に備える前期後半のスタート

第33代校長 首藤 弘明



夏休みが明け、前期後半がスタートしました。子どもたちの元気な声が校内に響き、学校に活気が戻ってきました。休み明けの子どもたちの表情はいつものように明るく、家庭や地域で充実した休みを過ごしたことを感じられました。

2学期制の本校では、夏休み明けは「前期の後半」が始まる時期です。4月から積み重ねてきた学びをさらに深め、子どもたちが主体的に学びへ向かう姿が多く見られます。授業で自分の考えを伝えようとする姿、友だちと協力して課題に取り組む姿、興味を広げて調べ学習に没頭する姿など、学びの場面は日々の生活の中に豊かに広がっています。私たち教職員は、子どもたちが「学ぶって楽しい」と感じられるよう、授業の工夫を重ね、意欲を引き出す環境づくりに努めてまいります。

夏休み、私自身も多くの研修に参加しました。中でもリバプール財団の研修で得た学びを、学校全体の教育活動に還元していきたいです。子どもたちの自己肯定感を育てる指導法、仲間と協力しながら課題に挑む学習デザイン、失敗を成長の糧にする声かけなど、世界の教育現場で培われた実践は、本校の教育目標とも深く響き合うものでした。まずは、5年生で取組み、教職員研修としても共有し、学級経営や授業改善に取り入れていきたいです。子どもたちが互いを認め合い、挑戦を楽しみ、安心して学べる環境づくりを学校全体で進めていきます。

さて、今年の夏は、改めて防災の重要性を強く感じる出来事が続きました。7月には熊本地震が発生し、住宅の倒壊やライフラインの停止など、今もなお多くの方々が厳しい状況に置かれています。さらに8月には千葉県で線状降水帯が発生し、記録的な大雨による床上・床下浸水や道路・公共施設・農業等の被害が広い範囲で起こりました。災害はいつ、どこで起こるか分からず、私たちの生活に突然大きな影響を及ぼします。こうした出来事は、「日頃の備えが命を守る」という防災の原点を改めて私たちに示しています。先日、多摩区少年消防クラブの子どもたちが防災学習の一環として立川防災館に出発するところに立ち合いました。本校でも、消防クラブに負けないよう避難訓練の実効性を高めるための見直しや、校舎・設備の安全点検を強化し、子どもたちが自分の身を守る力を身につけられるよう取り組みを進めていきます。防災は特別な日の学びではなく、毎日の生活の延長にあるものです。子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、学校・家庭・地域が一体となって備えを進めていきたいです。

保護者の皆様には、夏休み中の生活リズムの調整や宿題の見守り、体験活動への参加など、多くのご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。また、地域の皆様には、見守り活動や盆踊り、宿泊会、スポーツ等の行事を通じた交流など、子どもたちの成長を支えていただきました。災害時にも、地域の支えが子どもたちの安心につながります。学校は、家庭と地域とともに子どもたちを育てる場です。これからも皆様との連携を大切にしながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきます。

夏休みを終え、新しい学期が始まった今、子どもたちの可能性は大きく広がっています。9月の空のように高く澄んだ未来へ向かって、子どもたちが力強く歩んでいけるよう、学校・家庭・地域が一つになって支えてまいりましょう。

**9月と10月の予定は、ミマホルメ配信したものをご確認ください。**

### お知らせ

○夏休み作品展に （9月1日（火）～8日（火））

・時間：10：00～15：00

11：40～13：30は、給食準備・配膳・片付けや清掃時間になるため、ご覧になれません。

・場所：各教室前廊下や学習室 1年は2階の家庭科室、5・6年は4階の多目的ホールにも展示します。

※職員玄関からお入りください。展示場所については、玄関に掲示しておきます。

・お願い：校舎内は、動画・写真撮影禁止です。普通教室へは、入らないでください。

・持ち物：IDカード・上履き

○個人面談について （9月28日（月）～10月2日（金））

8月28日に各担任より面談日程表を配付します。面談の日時をご確認ください。

・自転車での来校はご遠慮ください。

・東門から入り、東昇降口の靴箱をご利用ください。

・担任と保護者の2者面談を考えています。兄弟姉妹または児童本人は同席できませんのでご了承ください。（乳幼児は除く）

・持ち物：上履き IDカード